Yokohama South Japan

2022−23年度 国際ロータリー会長 ジェニファーE.ジョーンズ

イマジン ロータリー

横浜南ロータリークラブ(D-2590)

例会日 毎週土曜日12:30〜13:30
例会場 ローズホテル横浜 TEL.681-3311
事務所 横浜市南区宮元町1-14
サンワビル203 TEL.309-7962

WEEKLY BULLETIN

R I 第2590地区ガバナー：志村 雄治
会　　長：青木　理
会長エレクト：鳥山　直樹　　幹　　事：小野澤寿一
副　会　長：青柳　隆之　　クラブ会報委員長：坪居みか子

第 2904 回（第 37 回）例会

2023 年 6 月 24 日（土）会場 ローズホテル 2 階

1．点　　鐘	青木　理会長
2．合　　唱	合唱委員会
3．ゲストの紹介	青木　理会長
4．ビジターの紹介	親睦活動委員会
5．スマイルの発表	親睦活動委員会
6．出席報告	出席委員会
7．会長報告	青木　理会長
8．幹事報告	小野澤寿一 幹事
9．卓　　話	

最終例会（夜間例会）　　点鐘 18：00

◆次回（2023 年 7 月 1 日（土））例会予告◆

会場 2 階

会長　年度方針発表	会長　鳥山　直樹
副会長　就任挨拶	副会長　川﨑　智晴
幹事　就任挨拶	幹事　小野　哲

《合唱歌詞》

横浜南ロータリークラブの歌

作詞　石田 英臣・作曲　三田 康子

一．港へ注ぐ　大岡川
歩む両河岸　我等が憩い
睦みあう　友の微笑み
おお　ロータリアン　横浜南

二．あまた賑わう　鎌倉道
久良岐の里の　栄えある職場
高めあう　我等の生業
おお　ロータリアン　横浜南

三．内から外へ　遠き国へ
届く南の　暖かき風
励み合う　友の輝き
おお　ロータリアン　横浜南

次回合唱曲　「君が代・奉仕の理想」

前回 2903 回例会記録

令和 5 年 6 月 17 日（土）

点　鐘：青木　理　会　長
合　唱：「夏は来ぬ」

会員数	44（36）名	本日出席率	72.5％
本日出席数	29（25）名（内オンライン 1 名）	5／27分修正出席率	76.92％

◎今週メークアップへ行った会員
5／13 R 青少年交換派遣学生オリエンテーション⑦（宮田会員）
5／16 レディー氏交流会（宮田・澤田　各会員）
5／22 地区会員増強委員会（宮田会員）
6／10 R 青少年交換派遣学生オリエンテーション⑦（青木・髙橋・宮田・岸　各会員）
6／11 地区ローターアクト年次活動報告・卒会式（岸・田島・井原　各会員）

≪会長報告≫　　青木　理　会長

1．6 月 11 日ハイブリットにて地区ローターアクト年次活動報告・卒会式が開催されました。田島青少年奉仕委員長、井原インターアクト委員長、岸地区青少年奉仕委員長にご出席いただきました。ありがとうございました。

≪幹事報告≫　　小野澤　寿一　幹事

1．本日例会後 10 階にて、次年度第 6 回理事会が開催されます。ご出席いただきます、次年度理事・役員の皆様宜しくお願いいたします。
2．本日、新会員候補者（藤塚雄大君）を通知させていただきました。本通知の日から、7 日内に書面による異議の申し立てがない場合、幹事は被推薦者に対し入会承認の通知をします。

3．次回例会6月24日は、最終例会になります。お時間は18：00点鐘で夜間例会となります。昨日、最終例会のお知らせをお送りいたしまたので、お席のご用意のため出欠のお返事を6月20日（火）まで事務局までお送りいただきますようお願いいたします。
4．他クラブより例会変更の案内がきております。詳細は事務局にお問い合わせください。

≪委員会報告≫

・ロータリー財団委員会　　蒲　隆夫　委員長
小野澤寿一・水谷透、各会員よりご寄付頂きました。

・米山記念奨学委員会　　武居　正則　委員長
小野澤寿一・水谷透・蒲隆夫・武居正則・美松寛昭、各会員よりご寄付頂きました。

≪４大奉仕関係委員会　その他活動報告発表≫

職業奉仕委員会

委員長　宮田　彰久
代　読　青柳　隆之

職業奉仕委員長の宮田です。

職業奉仕委員会では、11月17日に新堀会員にご協力を頂き、神奈川県庁への職場見学会を実施いたしました。

主に新堀会員の職場である、神川県議会関係の施設を中心に見学をし、議場や委員会室、そして議長室にもお邪魔させていただき、議長との懇談のお時間をいただくこともできました。議会関係施設の他も、宝石をちりばめた時計が掲げられている部屋など、歴史ある建物の重厚感に圧倒され、最後は屋上からの海を眺める景色に癒されて、懇親会へと移りました。

横浜市民は、市役所にはよく行きますが、意外と県庁には行かないので、滅多に入れない場所も見学できて、貴重な体験をすることができました。新堀会員、ありがとうございました。

委員会としては、他の会員の職場の見学会や、職業名簿（仮称）の作成などの計画もあったのですが、諸事情により実現できなかったことをお詫び申し上げます。

結局、「職業奉仕」が何たるかを、分かることなく任期を終えることになってしまいました。

次年度、澤田委員長に諸々を託して、活動報告に替えさせていただきます。

皆さま、一年間ありがとうございました。

社会奉仕委員会

委員長　美松　寛昭

2022-2023年度社会奉仕活動は、コロナ禍で実際に現地に赴く奉仕活動、交流等は制限され、主に協賛や物資の提供を行いました。交流団体も増えて、予算オーバーしてしまいましたことを委員長責任として心よりお詫び申し上げます。

ボイスオブユース（青年の主張）に協賛、スマイルオブキッズ リラの家にインクジェットプリンターを寄贈、みなっち杯駅伝では、青木会長、小野澤幹事、美松で、くらき永田保育園を訪問し子ども達とふれあいの時間を持ちました。

また、例年通り好評のドラえもん自由帳580冊を寄贈しました。

サンタプロジェクトは、昨年より弘明寺商店街でのおみせサンタが中止、南区全体の事業となり、出仕は致しませんが、例年通りフォトブックを寄贈させて戴きました。南区役所での贈呈式に、青木会長、青柳副会長、美松で参加しました。

また、この事業では、会員に個人協賛をお願いしたところ、24名の会員より、35口のご協賛をいただきました。

いのちの電話、はまっこ寄席、南区防犯協会防犯活動、南区政80周年記念事業、南区区民少年野球大会に協賛させていただきました。

こどもホスピス「うみとそらのおうち」へ来客用ベットを寄贈、横浜南養護学校へ屋外でも医療機器が使用できるポータブル電源2機を寄贈、ボーイスカウト横浜第1団へ卓上コンロ3台を寄贈させていただきました。

コロナ禍で、4年ぶりの開催となりました南区桜まつりには、本会よりぼんぼり4口、18名の会員よりぼんぼり35口のご協賛を戴きました。

何分不徳な委員長でしたが、会長はじめ執行部、理事の皆様、委員の皆様、会員の皆様、事務局 鈴木由美様に多大なるお力添えを戴きましたことを、厚く御礼申し上げます。

❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

国際奉仕委員会

委員長　水谷　透

コロナ禍で活動が制限されていた状況が続いていましたが、今年度は少しずつ活動を復活することができました。活動計画に沿ってご報告させていただきます。

1．横浜国大留学生会館への支援

（1）クリスマス家族会にアフガニスタンからの留学生家族をご招待しました。

（2）継続事業として開催していた「国大留学生会館餅つき大会」が会場を関東学院中学校高等学校に移し、名称を「交際交流“和”の集い」と改め開催しました。招待者は従来の国大留学生に米山奨学生、米山学友を加えて、ロータリアン、ローターアクター、インターアクター、ご家族、ご友人と“輪”を広げ、約140名が参加しました。今回は「餅つき」「和太鼓」「茶道」「書道」の四種目の和文化を体験していただきました。ご協力いただきましたクラブ会員、横浜南RAC、関東学院中学校高等学校IACの皆様、会場をご提供いただいた森田校長先生に心より感謝いたします。

2．NPO法人ピースフィールドジャパンへの支援

今年度の絆プロジェクトはアルムナイのみの開催でしたので、小菅村には訪問しませんでした。次年度はパレスチナと日本の学生の参加で開催されます。

3．海外での奉仕活動

セブ島で活動する「NPO法人DAREDEMO HIRO」を訪問する予定でしたが叶いませんでした。

4．海外の友好クラブ締結の検討

2019年12月のクリスマス家族会に訪問していただいた「台北市中區扶輪社」を青木会長以下10名で2023年4月12日～14日に訪問しました。圓山大飯店で開催された例会に出席、その後の歓迎会では当クラブが世話した米山学友の呂宜雅さん、宋宜蓉さんと再会して通訳をお願いしました。次は日本での再会を約束して3日間の日程を終え帰国しました。

5．地域内に在住する外国人への奉仕活動を検討

今年度は招待しませんでしたが、「交際交流“和”の集い」への参加を継続して検討していきたいと思います。

会員の皆様、一年間のご協力ありがとうございました。

❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

R財団委員会

委員長　蒲　隆夫

2022～23年度ロータリー財団委員会活動報告を発表させていただきます。

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

今年度の委員会活動は、年が明けていくぶん良い方向に向かってはいますが、コロナ禍により諸行事も質素になり、例会の数も減りましたので、想うような数字が出なかったようです。それでも会員皆様のご協力により、地区目標は達成できましたので深く感謝申し上げます。

6月途中の集計ですが、実績を報告させていただきます。

年寄付	900米ドル
特別寄付	8,300米ドル
100万ドル寄付	270米ドル
ポリオプラス	1,350米ドル
合計	10,820米ドル
ベネファクター	1名
ＰＨソサエティ寄付	3名
会員一人当たり	246米ドル

一年間に亘り会員皆様よりロータリー財団へのご理解と、ご寄付の協力を頂いたこととてもありがたく感謝申し上げます。

❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

米山記念奨学委員会

委員長　武居　正則

多くの会員の皆様より、多額のご寄付をいただいたこと心より感謝申し上げます。

米山記念事業は、我が国に学ぶ私費留学生を支援し、国際理解と相互理解に努めるために経験豊かなロータリアンが1対1で「カウンセラー」としてケアに当たり、ロータリー活動に触れる機会を与えているこの活動を物心両面で援助している極めて意義のある国際奉仕活動が行えました。

❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

青少年奉仕委員会

委員長　田島　文男
代　読　井原　裕一

青少年奉仕委員長の田島です。

今年度は、インターアクト委員長に井原氏、ローターアクト委員長に松井氏、ロータリー青少年交換委員長に高橋氏でスタートしました。

今年度の活動報告を致します。

計画の中で、インターアクト委員会・ローターアクト委員会・ロータリー青少年交換委員会との連携を密にすると発表しましたが、期の半ばでローターアクト委員長が事情により退会し、他の委員会に負担をおかけしました。

色々な活動の中で記憶に残るのは、国際奉仕委員会で企画し3月12日に関東学院で開催されました「国際交流・和の集い」です。関東学院インターアクト・横浜南ローターアクト・ロータリーの会員が多数参加し、留学生たちに「おもてなし」をしました。

行事は餅つき・和太鼓・茶道・書道があり、インター・ローター・ロータリアンが分担しつつ、お互い協力しあい良きコミュニケーションが生まれたと思います。

RIの規定改定によりローターアクトの立ち位置が変わり、基本的にロータリアンと同じ立場となりましたが、

ロータリアンが人生の先輩として、ローターアクターやインターアクターの良き相談相手として立ち振る舞うことが大切であると思います。

反省点としては、インター、ローターを例会に招いてそれぞれの活動を発表してもらう機会を設定出来ず、両アクトとロータリーの合同例会を開催出来なかったことです。

インター・ローター・青少年交換の個々の活動はこれから各委員長より報告してもらいます。

❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

インターアクト委員会

委員長　井原　裕一

今年度インターアクト委員長の井原でございます。活動報告を致します。

通常のクラブの活動として、顧問の田中尚美先生が牧師を務める清水ヶ丘教会を拠点としたフードバンク、フードパントリーのお手伝いや清掃活動、ペットボトルキャップの回収と洗浄、インドネシアの子供の支援など、以前からの活動を継続実施してきました。

その他の行事について、昨年７月、地区のサマーミーティングに廣田先生、田中先生と生徒 11 名が参加しました。

９月 23 日、かんらんさいが大幅な来場人数及び滞在時間制限の中で行われ、クラブの紹介や、高齢者の体の動きを知ってもらう体験などの展示を行なったことが学校の動画ページでもアップされました。

10 月、横浜南ローターアクトが中心となり、横浜国際高校インターアクトとの３クラブ合同例会を関東学院高校にて行いました。グループに分かれて南区を中心としたイベントを企画する内容でした。南陵ロータリー及び当クラブからもご参加を頂き、充実した交流の時を持つことが出来ました。

ロータリークリスマス家族会には廣田先生の引率で８名の生徒が参加して下さいました。

12 月、地区の国内研修旅行が愛媛県今治市を中心に行われ、関東学院中高からは会長の神戸喜太郎（かんべよしたろう）君が参加し、合同で行った 2780 地区と現地・今治のインターアクターはじめ多くの方々と有意義な時間を過ごしました。２月４日に神戸君が当クラブ例会にてこの研修の報告をして下さいました。

２月９日と 16 日の２回にわたり、高校生活について生徒にインタビューする TBS ラジオの番組からインターアクトが取材を受け、神戸会長はじめ３名が出演し放送されました。

３月の「国際交流・和の集い」に顧問２名と生徒 13 名が参加し、４年ぶり、多くの生徒にはほぼ初めての餅つきなどを体験しながら楽しんでもらう事が出来ました。

５月、地区のインターアクト役員研修会・顧問教師連絡会に４月から就任した新倉会長と鳥海幹事、廣田先生が出席されました。

５月、ローターアクトのタバコの吸い殻拾い＆ウォーキング例会に長坂先生と生徒 11 名が参加しました。

また、次年度再開される青少年交換プログラムに関東学院インターアクト会員の宮田愛子さんがエクアドルへ派遣されるべく準備が進んでいます。エクアドルからの交換学生の受け入れを含め、皆様のご支援が今後とも必要です。

今年度インターアクト委員の永島委員長代理、地区でもインターアクト委員を兼任された福本会員、そしてお支え下さった青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会の皆様、ありがとうございました。脱・コロナの難しい局面で大変貴重な経験をさせていただきました。以上で活動報告を終わります。

❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

ローターアクト委員会

委員長　宍戸　留美
代　読　青木　　理

本年度ローターアクト委員長の宍戸です。

まず初めに、本日、家庭の用事のため例会欠席となりますことをお詫び申し上げます。

代読をお引き受けいただいた青木会長に心より感謝申し上げます。

以下、今年度のローターアクト委員会の活動報告をさせていただきます。

本年度のローターアクト委員会は、基本方針である「ローターアクトの存在意義を理解し、さらにローターアクトの自主性を尊重し、奉仕活動や親睦活動の支援をする。

ロータリークラブ会員の理解を得るため、ローターアクトの活動を例会時に告示・報告し、会員の積極的な参加を求める。ローターアクト会員の増強を支援する。」に従い、活動を行って参りました。

主な活動内容のご報告としては、

① 昨年８月の RAC 例会において、青木会長の「ロータリーに入らなければ経験できなかったこと」のタイトルでの卓話を行いました。

② また、横浜南 RAC の普段の例会の他、昨年 10 月の IAC との合同例会、今年４月に 2590 地区がホストを務めた関東ブロック研修会、今年５月のたばこ吸い殻拾い＆ウォーキング例会をはじめとする横浜南 RAC の各活動に当クラブの会員が多数参加し、活発な交流を行いました。

この内、たばこの吸い殻拾いについては当日の雨天の影響により清掃活動を行うことは叶いませんで

したが、代りに実施されたグループワーク及び交流会を通して、いつもとな異なる形での交流を図ることができ、有意義な時間を過ごしました。

③　さらに、当クラブの普段の例会の他、昨年12月のクリスマス家族会、今年3月の和の集い、RACから多数の会員が参加し、交流を深めました。

④　この他にも、今年度からはRACの例会も対面での例会が増えたこともあり、対面での意見交換の機会も増えましたので、RACの会員増強、次年度のRACの活動方針等、RAC活動の重要な事項について、必要に応じてグループLINEや対面での意見交換の機会を設けながら、横浜南RACの活動を積極的に支援して参りました。

なお、私自身は、家庭の事情もあり本年度、なかなか当委員会への活動に関与することできず、委員の皆様、青木会長、青柳副会長、小野澤幹事をはじめとする会員の皆様に頼りっきりとなってしまい、大変申し訳なく感じております。

皆様のおかげをもちまして、本年度も無事活動を行うことができましたことを御礼申し上げて、活動報告とさせていただきます。1年間ありがとうございました。

❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

R青少年交換委員会

委員長　髙橋　常男

かつて歯科医師や各種医療従事者の育成に関係する仕事（教育）に従事しておりましたので、このたび、奉仕理念をもつ青少年育成に関わる活動の機会をいただき、有意義な1年となりました。福本会員（副委員長）と二人体制での活動となりました。当初は、コロナ禍で先行きが見えないスタートでしたが、新年明けてコロナ感染規制の緩和にあわせて、遅々としていた活動が、一気に稼動しました。それからは、毎月の会合「派遣候補生オリエンテーション」参加が恒例になりました。

まず、本クラブから宮田会員のご令嬢　宮田愛子さん（関東学院中・高等学校　高2）が、エクアドル（南アメリカ北西部）派遣が決まりました。国名エクアドルはスペイン語で赤道(equator)の意味に由来することや、”ダーウィンの進化論”に登場するガラパゴス諸島がエクアドル領土であることなどの再認識は、以後の本活動を楽しく感じさせてくれるものでした。

毎月の会合は、派遣生愛子さんへの応援メッセージとして、そのとき出席されておりますROTEX各位から、出国（前準備）から帰国するまでの1年間の体験の紹介がメインでした。学校生活、ホームステイ生活、思い出イベント、失敗談、身の危険を感じた出来事、その後の人生への影響等々、各位個性的にご披露してくださいますが、その場にいるものには時を忘れさせるものでした。

一方、愛子さんは、派遣生として思うところである日本の代表的観光地・日本文化の体験学習成果(京都研修旅行)など報告がありました。基本は月々の近況報告を発表していただくものでしたが、スペイン語力、また自己表現力等々、派遣生としての成長ぶりを拝見することにもなりました。6月は、ご趣味の“バレエ”、“書”を、上達されたスペイン語で紹介と、そしてデモンストレーションをしてもらいました。いよいよ追い込みの中で、更なるご成長が期待されます。あと7月15日壮行会が決まっております。

エクアドルからは、Karla Stefania（15歳　現地高2）が決まりました。お父親は養鶏会社勤務、お母様は幼稚園校長をされておられると伺っております。受入れ高校は、関東学院中・高等学校の高校1年生として、8月26日から通学されます。またファースト・ファミリーは、宮田会員宅と伺っております。

私自身、次年度は、交換生カウンセラー役を仰せつかりましたが、Karlaさんにとりましては、滞在中の生活不安ができるだけ少なくなるように、相談コールが入れば、即時、サポートをして差し上げたいと考えております。

≪今月のお祝い≫

《6月結婚記念日》

福本　　学
髙堰　勇輝　　各会員

《6月入会記念日》

福本　　学　2017・6・3
蒲　　隆夫　1992・6・6
宮川　洋一　1983・6・11
宮田　彰久　2003・6・14
小野澤寿一　2018・6・23
鈴木　康昭　2000・6・24　　各会員

《6月誕生記念日》

鈴木　康昭
鳥山　直樹
鈴木　隆保
岸　　厚子
齋藤　久夫　　各会員

≪スマイルレポート≫

青木理会長・青柳隆之副会長・小野澤寿一幹事：梅雨なんですが、昨日は梅雨が明けた…？そんな一日でした。雨が続いても暑い日であっても身体には負担が多い時期です。みなさんお身体大切に日々お過ごしください。本日は４大奉仕関係委員会、その他の活動報告の発表です。どうぞ、よろしくお願い致します。

石田健二会員：猛暑が再来！！熱中症が心配でハマスタもデーゲームは敬遠です。

萩生田義久会員：各委員長さん、ご苦労様でした。

水谷透会員：本日は国際奉仕委員会の活動報告をさせていただきます。よろしくお願い致します。

髙橋常男会員：この２週間以上、飯田金魚の産卵のあと孵化に失敗し、精神的におちこんでいます。次の孵化を期待しています。パッション・フルーツの方は、どんどん生長し、大きな実をつくっております。１個1000円相当。今日は宜しくお願い致します。

井原裕一会員：今日は暑いですね。関内駅からスタジアムの中を抜けて歩いてきたら汗だくです。本日は４大奉仕の発表、よろしくお願いします。

島太郎会員：ジムで走るのが辛くなってきました。暑さのせいではありません。ヤル気の問題です。

宮川洋一会員：入会祝い。

蒲隆夫会員：入会祝い。

鈴木康昭会員：①入会祝い。②誕生祝い。

青柳隆之会員：入会祝い。

小野澤寿一会員：入会祝い、もう５年です。みなさんに助けていただき、この先も、どうぞよろしくお願い致します。

福本学会員：①入会７年目です。引き続きよろしくお願いします。②結婚祝い、お花ありがとうございました！

鳥山直樹会員：誕生祝い。

鈴木隆保会員：誕生祝い。

秋山豊会員：スマイルに協力して。

小原淳会員：スマイルに協力して。

平野忠弘会員：スマイルに協力して。

角井幸一会員：スマイルに協力して。

小野哲会員：スマイルに協力して。

永島克政会員：スマイルに協力して。

本日のスマイル　27件

（今月の会報担当　小野　哲　会員）

◎スマイルリクエスト

萩生田　義久　会員「天城越え」

橋本さんにおまかせしました。

２０２３年７月　例会プログラム予定表

週	日	テーマ	スピーカー	合唱曲・備考
1	1	会　長　年度方針発表 副会長　就任挨拶 幹　事　就任挨拶	会　長　　鳥山　直樹 副会長　　川﨑　智晴 幹　事　　小野　哲	君が代 奉仕の理想
2	8	クラブ奉仕関係委員会 活動計画発表	会員増強委員長：萩生田義久　親睦活動委員長：福本　学 会員選考委員長：武居正則　合唱・出席委員長：永島克政 研修委員長：青木　理　クラブ会報委員長：齋藤久夫 プログラム委員長：鈴木康昭　広報・公共イメージ向上委員長：渡邉義隆 会場委員長：伊藤雄一郎　戦略計画委員長：松宮宏行	海
3	15	特別休会		
4	22	ガバナー公式訪問	RID2590 ガバナー　樋口　明　様（神奈川 RC）	四つのテスト
5	29	夜間例会	点鐘　18：00	幸せなら手を たたこう